

被害発生年月日			原因	被害状況	普請稿、修補絵図 などの年月日	普請許可老中筆書 の発給年月日
和暦	西暦	月日				
元和2年	1616	7月28日	地震	石壁・櫓がことごとく破壊		
元和3年	1617	4月11日	大雨	洪水により、大橋・花壇橋が流失		
寛永14年	1637	6月26日	大雨	洪水により、大橋・花壇橋が流失		
寛永18年	1641	9月6日	大雨	洪水により、大橋・花壇橋が流失		
正保3年	1646	4月26日	地震	本丸の石垣が数十丈崩れ、三階櫓3棟が倒壊		正保4年5月19日
承応元年	1652	7月17日	火災	花壇の煙硝蔵が爆発		
寛文8年	1668	7月21日	地震	本丸の石垣が大きく破壊	寛文8年10月4日(普請稿)	寛文8年10月12日 寛文13年9月15日
延宝6年	1678	8月17日	地震	城内の祀堂が破壊、他に東照宮、瑞鳳殿などにも被害		
天和元年	1681	10月11日	火災	城内で失火		
天和元年	1681		修復	城内各所の土塁・石垣・堀の修復		天和元年11月21日
天和3年	1683	10月5日	火災	作事小屋焼失		
元禄7年	1694	8月3日	大雨	洪水により、大橋・花壇橋などが流失		
元禄7年	1694		修復	城内各所の石垣・土塁・土橋などの修復	元禄7年9月2日(絵図)	元禄7年11月29日
元禄7年	1694		普請	二の丸南方の山裾の土取り		元禄7年11月29日
元禄11年	1698	7月14日	火災	筋違橋東北角の炭蔵で失火		
元禄14年	1701	7月20日 ~21日	大雨	洪水により、大橋などが流失		
宝永2年	1705		修復	西丸・中曲輪・沢曲輪・巽門付近の土手の修復		宝永2年10月28日
宝永4年	1707		修復	二の丸・西丸・中曲輪・沢曲輪・子門付近の土手の修復	宝永4年9月7日(普請稿)	宝永4年9月27日
宝永7年	1710	8月22日	地震	千貫橋、広瀬川の石垣が崩れる		宝永7年12月28日
正徳元年	1711	9月7日	大雨	本丸の崖、二の丸筋違橋、その他城内各所が破壊		正徳2年6月29日
正徳2年	1712	8月18日	大雨	本丸の樹木が倒れ、堀や台所の瓦屋根が破壊		
正徳3年	1713	5月13日	雨	本丸太鼓部屋の下が破壊		
正徳6年	1716		修復	千貫橋の石垣、大手門・詰門などの土手の修復		正徳6年2月11日
享保2年	1717	4月3日	地震	本丸各所の石垣、二の丸各所が崩壊		享保2年9月28日
享保2年	1717	8月16日	大雨	中島池の水があふれ、城内各所が破壊		享保2年9月28日
享保4年	1719	8月27日 ~28日	大雨	城内各所の土手が崩れる	享保4年12月(普請稿)	
享保6年	1721	閏7月2日	大雨	城内各所の土手などが崩れる	享保6年11月5日(絵図)	
享保8年	1723		修復	大橋北方の石垣の破損箇所を修復		享保8年4月28日
享保10年	1725		修復	二の丸乾方の堀(千貫沢)の浚渫	享保10年10月21日(絵図)	享保10年10月28日
享保13年	1728		修復	二の丸筋違橋付近などの修理		享保13年9月28日
享保15年	1730		修復	本丸懸造下の石垣、東丸・二の丸の土手が破壊	享保15年11月18日(絵図)	享保15年12月7日
享保16年	1731	1月29日 ~2月1日	大雨	榎森と左衛門屋敷、勘定所東方の土塁が崩壊		
享保16年	1731	9月7日	地震	大広間の壁、二の丸堀などが破壊		
元文元年	1736	3月20日	地震	本丸の石垣や城内の堀、建物の屋根が破壊	元文元年5月6日(普請稿)、 5月12日(絵図?)	元文元年5月27日?
元文4年	1739	5月	梅雨	二の丸千貫橋付近の石垣が破壊	元文4年7月22日(普請稿)、 7月(絵図)、8月(絵図)	元文4年8月18日
延享4年	1747	8月19日 ~20日	大雨	城内各所で土手の崩壊、倒木あり、大橋・花壇橋も破壊		
宝暦元年	1751	閏6月27日	大雨	洪水により、大橋脇の石垣が崩れる		
明和2年	1765		修復	大橋脇、水沢伊達氏屋敷下の石垣の修復		
明和5年	1768	7月21日	大雨	洪水により、大橋などが流失		
文化元年	1804	6月24日	火災	落雷により二の丸全焼		
文化7年	1810		修復	千貫沢のため池の浚渫		
文化8年	1811		修復	千貫沢のため池、中島池の浚渫		
文化9年	1812	7月9日	大雨	洪水により、中の瀬橋などが流失、大橋も破壊		
天保4年	1833	6月26日	大雨	洪水により、大橋脇の石垣が崩れる		
天保6年	1835	6月25日	地震	城内の石垣が崩壊		
天保6年	1835	閏7月7日	大雨	洪水により、大橋などが流失		
弘化3年	1846	9月9日	火災	川内退懸の「役局」で失火、付近に延焼		
安政2年	1855	7月11日	火災	因縁殿焼失		
安政2年	1855	8月3日	地震	城中の石垣、堀などが破壊		
万延元年	1860	6月10日 ~11日	大雨	洪水により、中の瀬橋などが流失、大橋も破壊		
文久元年	1861	9月18日	地震	城郭破壊のため、12月8日に幕府より3万両の借金を許可される		

仙台城関係災害年表

仙台城跡災害年表(『仙台市史 特別編7城館』2006より)